

13. (2年 Unit1)

文法：be 動詞(過去)

目標：「～でした」「～していました」という表現を覚えよう！

is / am の過去形は was、are の過去形は were です。 例) I was a teacher. → 私は先生でした。

進行形の be 動詞を過去形にすると「～していました」という意味になります。 例) He was studying English. → 彼は英語を勉強していました。

be 動詞に not をつけると否定文になります。 例) He was not studying English. → 彼は英語を勉強していませんでした。 ※ was not は wasn't、were not は weren't と短縮できます。

be 動詞を文の頭に置くと疑問文になります。 例) Was he studying English? → 彼は英語を勉強していましたか？

疑問文の前に疑問詞を置くことができます。 例) Where was he studying English? → どこで彼は英語を勉強していましたか？

1 選択問題 下の語群の語句を使って、日本語の意味になるように、英語の文を作りましょう。

	疑問の語句	主語(S) 「誰が」	動詞(V) 「どうする」	目的語(O) 「何を」	補語(C) 「何者か」	修飾語
①		彼は[He]	です[is]		指導者[an instructor]	
②		彼は[He]	でした[was]		指導者[an instructor]	
③		あなたは[You]	でした[were]		指導者[an instructor]	
④		私達は[We]	話していました[were speaking]	日本語を[Japanese]		
⑤		彼女は[She]	話していました[was speaking]	日本語を[Japanese]		
語群		I / We / You / He / She	is / was / are / were was speaking / were speaking	Japanese	an instructor	

2 英作文問題 日本語の意味になるように、英語の文を作りましょう。

	疑問の語句	主語(S) 「誰が」	動詞(V) 「どうする」	目的語(O) 「何を」	補語(C) 「何者か」	修飾語
①		私は[I]	読んでいます[am reading]	(1冊の本を[a book]		
②		彼は[He]	読んでいます[is reading]	(1冊の本を[a book]		
③		私達は[We]	読んでいます[are reading]	(1冊の本を[a book]		
④		彼は[He]	読んでいました[was reading]	(1冊の本を[a book]		
⑤		私達は[We]	読んでいました[were reading]	(1冊の本を[a book]		

3 穴埋め問題 日本語の意味になるように、英語の文を作りましょう。

①	彼女は英語の先生でした。	→ (She) (was) an English teacher.
②	彼女は英語の先生でしたか？	→ (Was) (she) an English teacher?
③	彼はピアノを演奏していました。	→ (He) (was) (playing) the piano.
④	彼はピアノを演奏していませんでした。	→ (He) (wasn't) (playing) the piano.
⑤	彼はピアノを演奏していましたか？	→ (Was) (he) (playing) the piano?

4 書き換え問題 次の英文を指示に従って書き換えましょう。

①	I am in America. (過去の文に)	→ I was in America.
②	We are playing basketball. (過去の文に)	→ We were playing basketball.
③	She was teaching English. (否定文に)	→ She wasn't teaching English.
④	She was teaching English. (疑問文に)	→ Was she teaching English?
⑤	She was teaching English. (下線部を尋ねる疑問文に)	→ What was she teaching?

5 穴埋め問題 日本語の意味になるように、英語の文を作りましょう。(今までに学習した文法事項を思い出しながら、解いてみましょう。)

①	これは誰の本ですか？	→ (Whose) (book) (is) this?
②	これらは誰の本ですか？	→ (Whose) (books) (are) these?
③	なんて大きいんだ！	→ (How) (big) !
④	なんて大きい机なんだ！	→ (What) (a) (big) (desk) !
⑤	これはなんて大きい机なんだ！	→ (What) (a) (big) (desk) this is!

14. (2年 Unit2)

文法：未来

目標：未来の予定を言えるようになるろう！

be going to+動詞 で「～するつもり」という意味になります。 例) He is going to study English. → 彼は英語を勉強するつもりです。

be 動詞に not をつけると否定文になります。 例) He is not going to study English. → 彼は英語を勉強するつもりではありません。

be 動詞を文の頭に置くと疑問文になります。 例) Is he going to study English? → 彼は英語を勉強するつもりですか？

疑問文の返事は be 動詞を使います。 例) Is he going to study English? → Yes, he is. / No, he isn't.

疑問文の前に疑問詞を置くことができます。 What is he going to study? → 何を彼は勉強するつもりですか？

1 選択問題 下の語群の語句を使って、日本語の意味になるように、英語の文を作りましょう。

	疑問の語句	主語(S) 「誰が」	動詞(V) 「どうする」	目的語(O) 「何を」	補語(C) 「何者か」	修飾語
①		私は[I]	買うつもり[am going to buy]	車を[a car]		明日[tomorrow]
②		あなたは[You]	買うつもり[are going to buy]	自転車を[a bike]		明日[tomorrow]
③		彼は[He]	買うつもり[is going to buy]	果物を[a fruit]		明日[tomorrow]
④		彼女は[She]	買うつもりではない[isn't going to buy]	えんぴつを[a pencil]		来週[next week]
⑤		私達は[We]	買うつもりではない[aren't going to buy]	本を[a book]		来週[next week]
語群		I / We / You / She / He	am going to buy / is going to buy / are going to buy / isn't going to buy / aren't going to buy	a car / a bike / a book / a pencil / a fruit		tomorrow / next week

2 英作文問題 日本語の意味になるように、英語の文を作りましょう。

	疑問の語句	主語(S) 「誰が」	動詞(V) 「どうする」	目的語(O) 「何を」	補語(C) 「何者か」	修飾語
①		彼は[He]	使うつもり[is going to use]	この机を[this desk]		明日[tomorrow]
②		私達は[We]	使うつもり[are going to use]	この机を[this desk]		明日[tomorrow]
③		彼女は[She]	使うつもりではない[isn't going to use]	あの車を[that car]		来週[next week]
④		私は[I]	使うつもりではない[am not going to use]	あの車を[that car]		来週[next week]
⑤		あなたは[You]	使うつもりではない[aren't going to use]	あの車を[that car]		来週[next week]

3 穴埋め問題 日本語の意味になるように、英語の文を作りましょう。

①	明日、彼女はオーストラリアを訪れるつもりです。	→ (She) (is) (going) (to) visit Australia tomorrow.
②	明日、彼女はオーストラリアを訪れるつもりではありません。	→ (She) (isn't) (going) (to) visit Australia tomorrow.
③	明日、彼女はオーストラリアを訪れるつもりですか？	→ (Is) (she) (going) (to) visit Australia tomorrow?
④	来週、私は出発するつもりです。	→ (I) (am) (going) (to) leave next week.
⑤	来週、私は出発するつもりではありません。	→ (I'm) (not) (going) (to) leave next week.

4 書き換え問題 次の英文を指示に従って書き換えましょう。

①	I play soccer. (文末に tomorrow をつけて未来の文に)	→ I am going to play soccer tomorrow.
②	He is going to write a letter. (否定文に)	→ He isn't going to write a letter.
③	He is going to write a letter. (疑問文に)	→ Is he going to write a letter?
④	Are you going to eat a fruit? (Yes で答える)	→ Yes, I am.
⑤	Are you going to eat a fruit? (下線部を尋ねる疑問文に)	→ What are you going to eat?

5 穴埋め問題 日本語の意味になるように、英語の文を作りましょう。(今までに学習した文法事項を思い出しながら、解いてみましょう。)

①	彼はピアノを演奏します。	→ (He) (plays) the piano.
②	彼はピアノを演奏しました。	→ (He) (played) the piano.
③	彼はピアノを演奏しています。	→ (He) (is) (playing) the piano.
④	彼はピアノを演奏していました。	→ (He) (was) (playng) the piano.
⑤	彼はピアノを演奏するつもりです。	→ (He) (is) (going) (to) (play) the piano.

15. (2年 Unit3)

文法：不定詞と動名詞

目標：「～すること」という表現を覚えよう！

to+動詞で「～すること」「～するために」「～するための(～すべき)」という3つの意味になります。どの意味になるかは、文全体から判断します。

例) I like to study. → 私は勉強することが好きです。 / I go to the library to study. → 私は勉強するために図書館に行きます。 / I have a book to study. → 私は勉強するための本を持っています。

動詞+ingで「～すること」という意味になります。例) I like studying. → 私は勉強することが好きです。

「～すること」という意味では、[to+動詞]、[動詞+ing]のどちらを使っても構いません。例) I like to study. = I like studying.

hope / want / decide の後は必ず[to+動詞]、stop / finish / enjoy の後は必ず[動詞+ing]になります。

1 選択問題 下の語群の語句を使って、日本語の意味になるように、英語の文を作りましょう。

	疑問の語句	主語(S) 「誰が」	動詞(V) 「どうする」	目的語(O) 「何を」	補語(C) 「何者か」	修飾語
①		私は[I]	勉強します[study]	英語を[English]		先生になるために[to be a teacher]
②		彼女は[She]	勉強します[studies]	英語を[English]		地球を知るために[to know the Earth]
③		彼は[He]	持っています[has]	本を[a book]		先生になるための[to be a teacher]
④		私は[I]	持っています[have]	本を[a book]		地球を知るための[to know the Earth]
⑤		私達は[We]	終わりました[finished]	走ることを[running]		
語群		I / We / You / He / She	study / studies / have / has finish / finished	English / a book / running		to be a teacher to know the Earth

2 英作文問題 日本語の意味になるように、英語の文を作りましょう。

	疑問の語句	主語(S) 「誰が」	動詞(V) 「どうする」	目的語(O) 「何を」	補語(C) 「何者か」	修飾語
①		私達は[We]	望みます[hope]	泳ぐことを[to swim]		
②		私達は[We]	楽しみました[enjoyed]	泳ぐことを[swimming]		
③		私達は[We]	やめました[stopped]	泳ぐことを[swimming]		
④		私は[I]	終わりました[finished]	泳ぐことを[swimming]		
⑤		私は[I]	決めました[decided]	泳ぐことを[to swim]		

3 日本語訳問題 次の英文を日本語に訳しましょう。

①	I want to run.	→ 私は走ることを望む(=走りたい)。
②	I enjoyed running.	→ 私は走ることを楽しみました。
③	I stopped running.	→ 私は走ることをやめました。
④	I have time to run.	→ 私は走るための時間があります。
⑤	I went to the park to run.	→ 私は走るために公園に行きました。

4 書き換え問題 次の英文を指示に従って書き換えましょう。

①	We started <u>to speak</u> English. (下線部を1語に変えて同じ意味の文に)	→ We started speaking English.
②	We like <u>speaking</u> English. (下線部を2語に変えて同じ意味の文に)	→ We like to speak English.
③	He finished cooking. (finished を hoped に変えて文全体を書き換える)	→ He hoped to cook.
④	He enjoyed cooking. (enjoyed を wanted に変えて文全体を書き換える)	→ He wanted to cook.
⑤	He decided to cook. (decided を stopped に変えて文全体を書き換える)	→ He stopped cooking.

5 穴埋め問題 日本語の意味になるように、英語の文を作りましょう。(今までに学習した文法事項を思い出しながら、解いてみましょう。)

①	彼はピアノを演奏しません。	→ (He) (doesn't) (play) the piano.
②	彼はピアノを演奏しませんでした。	→ (He) (didn't) (play) the piano.
③	彼はピアノを演奏していません。	→ (He) (isn't) (playing) the piano.
④	彼はピアノを演奏していませんでした。	→ (He) (wasn't) (playing) the piano.
⑤	彼はピアノを演奏するつもりではありません。	→ (He) (isn't) (going) (to) (play) the piano.

16. (2年 Let's Read1)

文法：文型

目標：英語の順番をしっかりと覚えよう！

～に/～を のような語を目的語といいます。 例) I saw him. → 私は彼を見ました。

目的語が2つ続く場合、誰に 何を の順番になります。 例) I gave him a book. → 私は彼に本をあげました。

順番を反対にする場合は、何を to 誰に のように to がつきます。 例) I gave a book to him. → 私は本を彼にあげました。

動詞が buy や make の場合、to ではなく for がつきます。 例) I bought a book for him. → 私は本を彼に買いました。

1 選択問題 下の語群の語句を使って、日本語の意味になるように、英語の文を作りましょう。

	疑問の語句	主語(S) 「誰が」	動詞(V) 「どうする」	目的語(O) 「何を」	目的語(O) 「何を」)	修飾語
①		私は[I]	見せました[showed]	車を[a car]		
②		彼は[He]	見せました[showed]	彼女に[her]	車を[a car]	
③		あなたは[You]	買いました[bought]	彼女に[her]	車を[a car]	
④		私達は[We]	見せました[showed]	車を[a car]		彼女に[to her]
⑤		彼は[He]	買いました[bought]	車を[a car]		彼女に[for her]
語群		I / We / You / He / She	showed / bought	a car / her	a car	her / to her / for her

2 英作文問題 日本語の意味になるように、英語の文を作りましょう。

	疑問の語句	主語(S) 「誰が」	動詞(V) 「どうする」	目的語(O) 「何を」	目的語(O) 「何を」)	修飾語
①		私は[I]	あげました[gave]	本を[a book]		彼に[to him]
②		私は[I]	投げました[threw]	本を[a book]		彼に[to him]
③		私は[I]	見せました[showed]	本を[a book]		彼に[to him]
④		私は[I]	買いました[bought]	本を[a book]		彼に[for him]
⑤		私は[I]	作りました[made]	本を[a book]		彼に[for him]

3 穴埋め問題 日本語の意味になるように、英語の文を作りましょう。

①	彼はその手紙を彼女にあげました。	→ He gave the letter (to) (her) .
②	彼はその手紙を彼女にみせました。	→ He showed the letter (to) (her) .
③	彼はその机を彼女にあげました。	→ He gave the desk (to) (her) .
④	彼はその机を彼女に作りました。	→ He made the desk (for) (her) .
⑤	彼はその机を彼女に買いました。	→ He bought the desk (for) (her) .

4 書き換え問題 次の英文を指示に従って書き換えましょう。

①	You showed me a box. (me と a box を入れ替えて)	→ You showed a box to me.
②	You gave me a box. (me と a box を入れ替えて)	→ You gave a box to me.
③	You bought me a box. (me と a box を入れ替えて)	→ You bought a box for me.
④	You made me a box. (me と a box を入れ替えて)	→ You made a box for me.
⑤	You sent me a box. (me と a box を入れ替えて)	→ You sent a box to me.

5 穴埋め問題 日本語の意味になるように、英語の文を作りましょう。(今までに学習した文法事項を思い出しながら、解いてみましょう。)

①	彼はピアノを演奏しますか?	→ (Does) (he) (play) the piano?
②	彼はピアノを演奏しましたか?	→ (Did) (he) (play) the piano?
③	彼はピアノを演奏していますか?	→ (Is) (he) (playing) the piano?
④	彼はピアノを演奏していましたか?	→ (Was) (he) (playing) the piano?
⑤	彼はピアノを演奏するつもりですか?	→ (Is) (he) (going) (to) (play) the piano?

17. (2年 Unit4)

文法：助動詞

目標：助動詞の用法を覚えよう！

動詞の前に will をつけると「～するつもり」という意味になります。 例) He will study English. → 彼は英語を勉強するつもりです。

動詞の前に must をつけると「～せねばならない」という意味になります。 例) He must study English. → 彼は英語を勉強せねばなりません。

not をつけると否定文、文の頭に置くと疑問文になります。 例) He will not study English. / Will he study English? ※ will not の短縮形は won't / must not の短縮形は mustn't

will は be going to と同じ意味です。 例) He will study English. = He is going to study English.

must は have to と同じ意味です。 例) He must study English. = He has to study English. ※ 3人称単数の場合、have to は has to になります。

1 選択問題 下の語群の語句を使って、日本語の意味になるように、英語の文を作りましょう。

	疑問の語句	主語(S) 「誰が」	動詞(V) 「どうする」	目的語(O) 「何を」	補語(C) 「何者か」	修飾語
①		私は[I]	走るつもり[will run]			明日[tomorrow]
②		私は[I]	走らないつもり[won't run]			明日[tomorrow]
③		彼は[He]	走らねばならない[must run]			ここで[here]
④		彼は[He]	走ってはいけない[mustn't run]			ここで[here]
⑤		彼は[He]	走ることが出来る[can run]			ここで[here]
語群		I / He	will run / won't run / can run must run / mustn't run			tomorrow / here

2 英作文問題 日本語の意味になるように、英語の文を作りましょう。

	疑問の語句	主語(S) 「誰が」	動詞(V) 「どうする」	目的語(O) 「何を」	補語(C) 「何者か」	修飾語
①		私達は[We]	泳ぐつもり[will swim]			明日[tomorrow]
②		私達は[We]	泳がないつもり[won't swim]			明日[tomorrow]
③		私達は[We]	泳がねばならない[must swim]			ここで[here]
④		私達は[We]	泳いではいけない[mustn't swim]			ここで[here]
⑤		私達は[We]	泳ぐことが出来る[can swim]			ここで[here]

3 日本語訳問題 次の英文を日本語に訳しましょう。

①	He must speak Japanese.	→ 彼は日本語を話さねばならない。
②	You must not use this desk.	→ あなたはこの机を使ってはいけない。
③	We have to study math.	→ 私達は数学を勉強せねばならない。
④	She will visit Canada.	→ 彼女はカナダを訪れるつもりです。
⑤	I am not going to buy a car.	→ 私は車を買うつもりではありません。

4 書き換え問題 次の英文を指示に従って書き換えましょう。

①	He will play soccer. (否定文に)	→ He won't play soccer.
②	He will play soccer. (疑問文に)	→ Will he play soccer?
③	He will play soccer. (will を使わず同じ意味の文に)	→ He is going to play soccer.
④	He must play soccer. (must を使わず同じ意味の文に)	→ He has to play soccer.
⑤	You must play soccer. (must を使わず同じ意味の文に)	→ You have to play soccer.

5 穴埋め問題 日本語の意味になるように、英語の文を作りましょう。(今までに学習した文法事項を思い出しながら、解いてみましょう。)

①	私は英語を話すことが好きです。	→ I like (<u>spaking</u>) (<u>English</u>).
②	私は英語を話すことが好きです。	→ I like (<u>to</u>) (<u>speak</u>) (<u>English</u>).
③	彼はその机を彼女にあげました。	→ He gave the desk (<u>to</u>) (<u>her</u>).
④	彼はその机を彼女に作りました。	→ He made the desk (<u>for</u>) (<u>her</u>).
⑤	彼はその机を彼女に買いました。	→ He bought the desk (<u>for</u>) (<u>her</u>).

18. (2年 Unit5)

文法：接続詞

目標：文をつなぐ用法を覚えよう！

接続詞とは文と文をつなぐ役割をする語です。

ifは「もし～なら」という意味です。 例) If you are free, you can call me. → もしあなたがひまなら、あなたは私に電話することが出来る。

becauseは「～なので」という意味です。 例) Because you are free, you can call me. → あなたはひまなので、あなたは私に電話することが出来る。

whenは「～する時」という意味です。 例) When you are free, you can call me. → あなたがひまな時、あなたは私に電話することが出来る。

接続詞を含む文は、文の後半に移動することが出来ます。 例) You can call me when you are free. → あなたは私に電話することが出来る、あなたがひまな時。

1 選択問題 下の語群の語句を使って、日本語の意味になるように、英語の文を作りましょう。

	接続詞	接続詞につながる文	主語(S) 「誰が」	動詞(V) 「どうする」	目的語(O) 「何を」	補語(C) 「何者か」
①	～なので [Because]	あなたは英語を話す [you speak English]	私は [I]	です [am]		幸せ [happy]
②	もし～なら [If]	あなたが英語を話す [you speak English]		読みなさい [read]	この本を [this book]	
③	～する時 [When]	あなたが英語を話す [you speak English]		読みなさい [read]	この本を [this book]	
④	もし～なら [If]	あなたがカナダ出身 [you are from Canada]		読みなさい [read]	この本を [this book]	
⑤	～なので [Because]	あなたはカナダ出身 [you are from Canada]	あなたは [you]	話することが出来る [can speak]	英語を [English]	
語群	When / If / Because	you are from Canada, you speak English,	I / you	am / are / read / can speak	English / this book	happy

2 英作文問題 日本語の意味になるように、英語の文を作りましょう。

	接続詞	接続詞につながる文	主語(S) 「誰が」	動詞(V) 「どうする」	目的語(O) 「何を」	補語(C) 「何者か」
①	～する時 [When]	あなたがピアノを演奏する [you play the piano]	私達は [we]	です [are]		幸せ [happy]
②	もし～なら [If]	あなたがピアノを演奏する [you play the piano]		読みなさい [read]	その本を [the book]	
③	～なので [Because]	あなたはピアノを演奏する [you play the piano]	あなたは [you]	書くことが出来る [can write]	音楽を [music]	
④	～なので [Because]	彼はアメリカ出身 [he is from America]	彼は [he]	知っている [knows]	私を [me]	
⑤	もし～なら [If]	彼がアメリカ出身 [he is from America]		電話しなさい [call]	彼に [him]	

3 書き換え問題 次の英文を指示に従って書き換えましょう。

①	Because she is busy, let's help her. (接続詞を含む文を、文の後半に)	→ Let's help her because she is busy.
②	If you are interested, read this book. (接続詞を含む文を、文の後半に)	→ Read this book if you are interested.
③	If you like English, let's study hard. (接続詞を含む文を、文の後半に)	→ Let's study hard if you like English.
④	When he visited us, we were playing the piano. (接続詞を含む文を、文の後半に)	→ We were playing the piano when he visited us.
⑤	When you called me, I was studying math. (接続詞を含む文を、文の後半に)	→ I was studying math when you called me.

4 書き換え問題 次の英文を指示に従って書き換えましょう。

①	You are free. / Let's play tennis. (when を使って2つの文を1つに)	→ When you are free, let's play tennis.
②	He is interested. / Let's call him. (if を使って2つの文を1つに)	→ If he is interested, let's call him.
③	She likes English. / She will visit Canada. (because を使って2つの文を1つに)	→ Because she likes English, she will visit Canada.
④	I was reading a book. / You visited me. (when を使って2つの文を1つに)	→ I was reading a book when you visited me.
⑤	Let's talk with him. / You speak English. (if を使って2つの文を1つに)	→ Let's talk with him if you speak English.

5 穴埋め問題 日本語の意味になるように、英語の文を作りましょう。(今までに学習した文法事項を思い出しながら、解いてみましょう。)

①	彼はピアノを演奏することが出来ます。	→ (He) (can) (play) the piano.
②	彼はピアノを演奏するつもりです。	→ (He) (will) (play) the piano.
③	彼はピアノを演奏するつもりです。	→ (He) (is) (going) (to) (play) the piano.
④	彼はピアノを演奏しなければならない。	→ (He) (must) (play) the piano.
⑤	彼はピアノを演奏しなければならない。	→ (He) (has) (to) (play) the piano.

19. (2年 Unit6)

文法：There is の文

目標：「～があります」という言い方を覚えよう。

複数のものが「～あります」という場合、There is を使います。 例) There is a book on the desk. → 机の上に1冊本があります。

単数のものが「～あります」という場合、There are を使います。 例) There are some books on the desk. → 机の上にいくつか本があります。

is / are を was / were にすると「～がありました」という意味になります。 例) There were some books on the desk. → 机の上にいくつか本がありました。

some は否定文や疑問文では any になります。 例) There weren't any desks on the desk. / Were there any desks on the desk?

1 選択問題 下の語群の語句を使って、日本語の意味になるように、英語の文を作りましょう。

	疑問の語句	主語(S) 「誰が」	動詞(V) 「どうする」	目的語(O) 「何を」	補語(C) 「何者か」	修飾語
①		そこに[There]	あります[is]		1本のペンが[a pen]	机の上に[on the desk]
②		そこに[There]	あります[are]		2本のペンが[two pens]	机の下に[under the desk]
③		そこに[There]	ありました[were]		いくつかペンが[some pens]	机のそばに[by the desk]
④		そこに[There]	ありました[was]		1台の車が[a car]	公園の中に[in the park]
⑤		そこに[There]	ありました[were]		いくつかの車が[some cars]	公園の近くに[near the park]
語群		There	is / are / was / were		a pen / two pens / some pens a car / two cars / some cars	on the desk / by the desk / under the desk / in the park / near the park

2 英作文問題 日本語の意味になるように、英語の文を作りましょう。

	疑問の語句	主語(S) 「誰が」	動詞(V) 「どうする」	目的語(O) 「何を」	補語(C) 「何者か」	修飾語
①		そこに[There]	います[is]		1匹の犬が[a dog]	ベッドの上に[on the bed]
②		そこに[There]	います[are]		2匹の犬が[two dogs]	ベッドの下に[under the bed]
③		そこに[There]	います[are]		いくつかの犬が[some dogs]	ベッドのそばに[by the bed]
④		そこに[There]	いました[was]		1匹の犬が[a dog]	公園の近くに[near the park]
⑤		そこに[There]	いました[were]		いくつかの犬が[some dogs]	公園の中に[in the park]

3 穴埋め問題 日本語の意味になるように、英語の文を作りましょう。

①	私達の教室の中に1人先生がいます。	→ (There) (is) (a) (teacher) in our classroom.
②	私達の教室の中に1人先生がいません。	→ (There) (isn't) (a) (teacher) in our classroom.
③	私達の教室の中に何人か先生がいました。	→ (There) (were) (some) (teachers) in our classroom.
④	私達の教室の中に何人か先生がいませんでした。	→ (There) (weren't) (any) (teachers) in our classroom.
⑤	私達の教室の中に何人か先生がいましたか？	→ (Were) (there) (any) (teachers) in our classroom?

4 書き換え問題 次の英文を指示に従って書き換えましょう。

①	There is <u>a</u> student in the classroom. (a を some に換えて全文を書き換える)	→ There are some students in the classroom.
②	There are some books on the bed. (過去の文に)	→ There were some books on the bed.
③	There are some books on the bed. (否定文に)	→ There aren't any books on the bed.
④	There are some books on the bed. (疑問文に)	→ Are there any books on the bed?
⑤	Was there a student in the classroom? (No で答える)	→ No, there wasn't.

5 穴埋め問題 日本語の意味になるように、英語の文を作りましょう。(今までに学習した文法事項を思い出しながら、解いてみましょう。)

①	彼はピアノを演奏することが出来ません。	→ (He) (can't) (play) the piano.
②	彼はピアノを演奏するつもりではありません。	→ (He) (won't) (play) the piano.
③	彼はピアノを演奏するつもりではありません。	→ (He) (isn't) (going) (to) (play) the piano.
④	彼はピアノを演奏してはいけません。	→ (He) (mustn't) (play) the piano.
⑤	彼はピアノを演奏しなくてもよい。	→ (He) (doesn't) (have) (to) (play) the piano.

20. (2年 Let's Read2)

文法：接続詞 that

目標：「～ということ」という言い方を覚えよう！

that は「～ということ」という意味です。 例) I know that he is from Canada. → 彼はカナダ出身だということを私は知っています。

that の前の動詞が過去形だと、that の後の動詞も過去形になります。 例) I knew that he was from Canada. → 彼はカナダ出身だということを私は知っていました。

that は省略しても意味は変わりません。 例) I know he is from Canada. → 彼はカナダ出身だということを私は知っています。

1 選択問題 下の語群の語句を使って、日本語の意味になるように、英語の文を作りましょう。

	疑問の語句	主語(S) 「誰が」	動詞(V) 「どうする」	接続詞	that につながる文
①		私は[I]	知っています[know]	～ということを[that]	あなたが英語を勉強する[you study English]
②		私は[I]	知っていました[knew]	～ということを[that]	あなたが英語を勉強する[you studied English]
③		あなたは[You]	思います[think]	～ということを[that]	彼女はアメリカ出身だ[she is from America]
④		あなたは[You]	思いません[don't think]	～ということを[that]	彼女はアメリカ出身だ[she is from America]
⑤		あなたは[You]	思いました[thought]	～ということを[that]	彼女はアメリカ出身だ[she was from America]
語群		I / You	know / knew think / don't think / thought	that	you study English / you studied English she is from America / she was from America

2 英作文問題 日本語の意味になるように、英語の文を作りましょう。

	疑問の語句	主語(S) 「誰が」	動詞(V) 「どうする」	接続詞	that につながる文
①		私達は[We]	思います[think]	～ということを[that]	彼は良い先生だ[he is a good teacher]
②		私達は[We]	思いません[don't think]	～ということを[that]	彼は良い先生だ[he is a good teacher]
③		私達は[We]	思いました[thought]	～ということを[that]	彼は良い先生だ[he was a good teacher]
④		彼は[He]	知っています[knows]	～ということを[that]	私はアメリカに住んでいる[I live in America]
⑤		彼は[He]	知っていました[knew]	～ということを[that]	私はアメリカに住んでいる[I lived in America]

3 穴埋め問題 日本語の意味になるように、英語の文を作りましょう。

①	彼は英語を話すことができるということを私は知っています。	→ (I) (know) (that) he can speak English.
②	彼は英語を話すことができるということを私は知りません。	→ (I) (don't) (know) (that) he can speak English.
③	彼は英語を話すことができるということをあなたは知っていますか？	→ (Do) (you) (know) (that) he can speak English?
④	彼女が日本に来ることが出来るということを私達は望みます。	→ (We) (hope) (that) she can come to Japan.
⑤	彼女が日本に来ることが出来るということをあなたは望みますか？	→ (Do) (you) (hope) (that) she can come to Japan?

4 書き換え問題 次の英文を指示に従って書き換えましょう。

①	I know that you are a good student. (know を knew に換えて)	→ I knew that you were a good student.
②	We think that she plays the piano well. (think を thought に換えて)	→ We thought that she played the piano well.
③	He hopes that you can come to Japan. (省略を使って7語で同じ意味の文に)	→ He hopes you can come to Japan.
④	I think that he is a teacher. (省略を使って6語で同じ意味の文に)	→ I think he is a teacher.
⑤	I think that he is a teacher. (省略と短縮を使って5語で同じ意味の文に)	→ I think he's a teacher.

5 穴埋め問題 日本語の意味になるように、英語の文を作りましょう。(今までに学習した文法事項を思い出しながら、解いてみましょう。)

①	彼はピアノを演奏することが出来ますか？	→ (Can) (he) (play) the piano?
②	彼はピアノを演奏するつもりですか？	→ (Will) (he) (play) the piano?
③	彼はピアノを演奏するつもりですか？	→ (Is) (he) (going) (to) (play) the piano?
④	彼はピアノを演奏しなければなりませんか？	→ (Must) (he) (play) the piano?
⑤	彼はピアノを演奏しなければなりませんか？	→ (Does) (he) (have) (to) (play) the piano?

21. (2年 Unit7)

文法：比較

目標：比較の表現を覚えよう！

as ~ as ... で「...と同じ位~」という意味になります。 例) Kevin is as tall as Sakura. → ケビンはさくらと同じ位背が高いです。

~er than ... で、「...より~」という意味になります。 例) Kevin is taller than Sakura. → ケビンはさくらより背が高いです。

the ~est in ... で、「...の中で1番~」という意味になります。 例) Kevin is the tallest in my class. → ケビンは私のクラスの中で1番背が高いです。 ※ 後に数字やallがつく時、inではなくofを使います。

長い語はerの代わりにmore、estの代わりにmostをつけます。 例) Math is more difficult than music. → 数学は音楽より難しいです。 / Math is the most difficult of the five. → 数学はその5つの中で1番難しいです。

good「良い」特別にbetter「より良い」、best「1番良い」という形になります。 例) Math is better than music. → 数学は音楽より良いです。 / Math is the best of the five. → 数学はその5つの中で1番良いです。

1 選択問題 下の語群の語句を使って、日本語の意味になるように、英語の文を作りましょう。

	疑問の語句	主語(S) 「誰が」	動詞(V) 「どうする」	目的語(O) 「何を」	補語(C) 「何者か」	修飾語
①		この本は[This book]	です[is]		同じ位新しい[as new as]	あの本と[that book]
②		この本は[This book]	です[is]		より新しい[newer]	あの本より[than that book]
③		この本は[This book]	です[is]		1番新しい[the newest]	私の家の中で[in my house]
④		この本は[This book]	です[is]		1番新しい[the newest]	その5冊の中で[of the five]
⑤		この本は[This book]	です[is]		1番新しい[the newest]	全ての本の中で[of all the books]
語群		This book	is		newer / as new as / the newest	than that book / of all the books that book / of the five / in my house

2 英作文問題 日本語の意味になるように、英語の文を作りましょう。

	疑問の語句	主語(S) 「誰が」	動詞(V) 「どうする」	目的語(O) 「何を」	補語(C) 「何者か」	修飾語
①		その映画は[The movie]	です[is]		同じ位おもしろい[as interesting as]	E Tと[E.T.]
②		その映画は[The movie]	です[is]		よりおもしろい[more interesting]	E Tより[than E.T.]
③		その映画は[The movie]	です[is]		1番おもしろい[the most interesting]	全ての映画の中で[of all the movies]
④		その映画は[The movie]	です[is]		1番おもしろい[the most interesting]	その3つの中で[of the three]
⑤		その映画は[The movie]	です[is]		1番おもしろい[the most interesting]	日本の中で[in Japan]

3 穴埋め問題 日本語の意味になるように、英語の文を作りましょう。

①	この車はあのやつと同じ位良いです。	→ This car is (as) (good) (as) that one.
②	この車はあのやつより良いです。	→ This car is (better) (than) that one.
③	この車は世界の中で1番良いです。	→ This car is (the) (best) (in) the world.
④	この車はその6台の中で1番良いです。	→ This car is (the) (best) (of) the six.
⑤	この車は全ての車の中で1番良いです。	→ This car is (the) (best) (of) all the cars.

4 書き換え問題 次の英文を指示に従って書き換えましょう。

①	This pen is long. (「あのやつと同じ位」という意味を加えて)	→ This pen is as long as that one.
②	This pen is long. (「あのやつより」という意味を加えて)	→ This pen is longer than that one.
③	This pen is long. (「その3本の中で1番」という意味を加えて)	→ This pen is the longest of the three.
④	She is famous. (「ケビンより」という意味を加えて)	→ She is more famous than Kevin.
⑤	She is famous. (「日本の中で1番」という意味を加えて)	→ She is the most famous in Japan.

5 穴埋め問題 日本語の意味になるように、英語の文を作りましょう。(今までに学習した文法事項を思い出しながら、解いてみましょう。)

①	私達の教室の中に1人先生がいます。	→ (There) (is) (a) (teacher) in our classroom.
②	私達の教室の中に1人先生がいません。	→ (There) (isn't) (a) (teacher) in our classroom.
③	私達の教室の中に何人か先生がいました。	→ (There) (were) (some) (teachers) in our classroom.
④	私達の教室の中に何人か先生がいませんでした。	→ (There) (weren't) (any) (teachers) in our classroom.
⑤	私達の教室の中に何人か先生がいましたか?	→ (Were) (there) (any) (teachers) in our classroom?

22. (2年 Let's Read3)

文法：否定

目標：否定の語がつく文を工夫して訳せるようになるろう！

no+名詞 で「全然～ない」という意味です。 例) No students played tennis. → 生徒は全然テニスをしませんでした。

nothing は「何もない」という意味です。 例) He studied nothing. → 彼は何も勉強しませんでした。

few は「ほとんど～ない」という意味です。 例) I know few students. → 私はほとんどの生徒を知りません。 ※ few は数えられる名詞につきます。

little も「ほとんど～ない」という意味です。 例) I have little water. → 私はほとんど水を持っていません。 ※ little は数えられない名詞につきます。

a few / a little のように a がつくと「少しある」という意味になります。 例) I have a little water. → 私は少し水を持っています。

1 選択問題 下の語群の語句を使って、日本語の意味になるように、英語の文を作りましょう。

	疑問の語句	主語(S) 「誰が」	動詞(V) 「どうする」	目的語(O) 「何を」	補語(C) 「何者か」	修飾語
①		私は[I]	持っています[have]	何も[nothing]		
②		私は[I]	持っています[have]	全然本を[few books]		
③		私は[I]	持っています[have]	少し本を[a few books]		
④		私は[I]	持っています[have]	少しお金を[a little money]		
⑤		私は[I]	持っています[have]	ほとんどお金を[little money]		
語群		I	have	no books / a few books / few books little money / a little money / nothing		

2 英作文問題 日本語の意味になるように、英語の文を作りましょう。

	疑問の語句	主語(S) 「誰が」	動詞(V) 「どうする」	目的語(O) 「何を」	補語(C) 「何者か」	修飾語
①		全然生徒が[No students]	話します[speak]	日本語を[Japanese]		
②		少しの生徒が[A few students]	話します[speak]	日本語を[Japanese]		
③		ほとんどの生徒が[Few students]	話します[speak]	日本語を[Japanese]		
④		私達は[We]	飲みます[drink]	何も[nothing]		
⑤		私達は[We]	飲みます[drink]	少し水を[a little water]		

3 穴埋め問題 日本語の意味になるように、英語の文を作りましょう。

①	私は全然時間を持っていません。	→ I have (no) (time).
②	私はほとんど時間を持っていません。	→ I have (little) (time).
③	私は少し時間を持っています。	→ I have (a) (little) (time).
④	私は何も持っていません。	→ I have (nothing).
⑤	私は少しペンを持っています。	→ I have (a) (few) (pens).

4 書き換え問題 次の英文を指示に従って書き換えましょう。

①	I don't have any books. (don't を使わずに同じ意味に)	→ I have no books.
②	I don't eat anything. (don't を使わずに同じ意味に)	→ I eat nothing.
③	I don't know any teachers. (don't を使わずに同じ意味に)	→ I know no teachers.
④	I don't read any books. (don't を使わずに同じ意味に)	→ I read no books.
⑤	I don't write anything. (don't を使わずに同じ意味に)	→ I write nothing.

5 穴埋め問題 日本語の意味になるように、英語の文を作りましょう。(今までに学習した文法事項を思い出しながら、解いてみましょう。)

①	この車はあのやつと同じ位良いです。	→ This car is (as) (good) (as) that one.
②	この車はあのやつより良いです。	→ This car is (better) (than) that one.
③	この車は世界の中で1番良いです。	→ This car is (the) (best) (in) the world.
④	この車はその6台の中で1番良いです。	→ This car is (the) (best) (of) the six.
⑤	この車は全ての車の中で1番良いです。	→ This car is (the) (best) (of) all the cars.